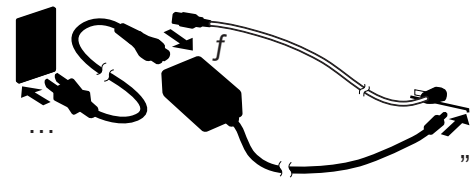


«è"Άç>-OMO
 Ç w"\$ž¼Ó»q«è"Άç>\$w'Ot€ `z
 Š.»«è"Άçt)`^‡b{



Š.t"\$ž¼Ó»msYMO
 Ç w"\$ž¼Ó»qŠ.»\$w'Ot€ `‡b{

パソコンとの接続

本体とパソコンを接続すると、「連絡先」、「予定表」、「仕事」、「受信トレイ」の同期やファイルの転送などが行え、便利です。接続できるパソコンの詳細については、取扱説明書 第2章の「パソコンの必要条件について」をご覧ください。説明画面は、お使いのパソコンのOS/Internet Explorerのバージョンによって異なる場合があります。

お願い

- すでに「Outlook® 2003」「Outlook® 2002」がインストールされている場合、ステップ1は不要です。ステップ2に進んでください。
- 接続の指示があるまで、パソコンとクレードル、クレードルと本体を接続しないでください。指示前に接続すると、インストールが正常にできません。

ステップ1 「Microsoft® Outlook® 2002」をインストールする

「Outlook® 2000」がインストールされている場合でも、「Outlook® 2002」をインストールすることを推奨します。Exchange Serverを使用しているシステムのパソコンにインストールする場合は、システム管理者にご相談ください。実行中のプログラムは終了しておいてください。

1 パソコンのCD-ROMドライブにコンパニオンCDをセットする

CD-ROMからプログラムが起動したら、「スタートページ」→「Outlook 2002のインストール」→「インストール」をクリックしてください。

2 「インストールメッセージ」画面が表示されたら、[OK]をクリックする

3 「ファイルのダウンロード」画面が表示されたら、[開く]または[実行]をクリックする

画面が順番に変わっていきます。「セキュリティの警告」画面が表示された場合は、[実行する]をクリックしてください。

4 プロダクトキーを入力する画面が表示されたら、プロダクトキーを入力して、[次へ]をクリックする

プロダクトキーは、付属のコンパニオンCDのケースに貼られているシールのバーコードの上部に「Product Key :」のタイトルで記載されています。プロダクトキーは再発行できませんので、大切に保管してください。



5 インストールの種類を選択して、[次へ]をクリックする

「今すぐインストール」または「今すぐアップグレード」を選択してください。

6 インストール内容を確認し、[完了]をクリックする

インストールが開始されます。

7 インストール終了のメッセージが表示されたら、[OK]をクリックする

デスクトップ上にできた「Microsoft Outlook」のアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従って「Outlook® 2002」を設定してください。

ステップ2 「Microsoft® ActiveSync® 3.7.1」をインストールする

インストールの途中で、クレードル、本体の接続をします。「ActiveSync® 3.7」以前のバージョンがインストールされている場合は、[プログラムの追加と削除]または[アプリケーションの追加と削除]でアンインストールしてから、「ActiveSync® 3.7.1」をインストールしてください。

実行中のプログラムは終了しておいてください。

1 パソコンのCD-ROMドライブにコンパニオンCDをセットする

CD-ROMからプログラムが起動したら、「スタートページ」→「ActiveSyncのインストール」→「インストール」をクリックしてください。

2 「インストールメッセージ」画面が表示されたら、[OK]をクリックする

3 「ファイルのダウンロード」画面が表示されたら、[開く]または[実行]をクリックする

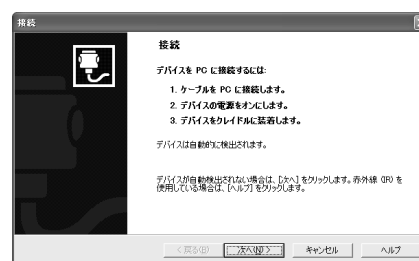
[実行]をクリック後、「セキュリティの警告」画面が表示されたら、[実行する]をクリックしてください。

4 「Microsoft® ActiveSync® 3.7のセットアップ」画面が表示されたら、[次へ]をクリックする

「Windowsセキュリティの重要な警告」画面が表示された場合は、[ブロックを解除する]をクリックしてください。

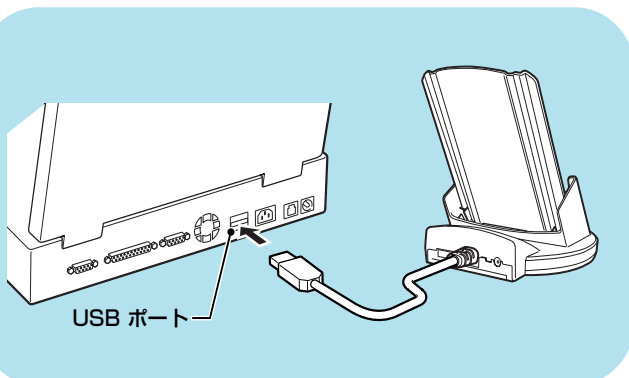
5 「セットアップフォルダの選択」画面が表示されたら、[次へ]をクリックする

ファイルのコピー、システムの更新が行われた後、下記の「接続」画面が表示されます。

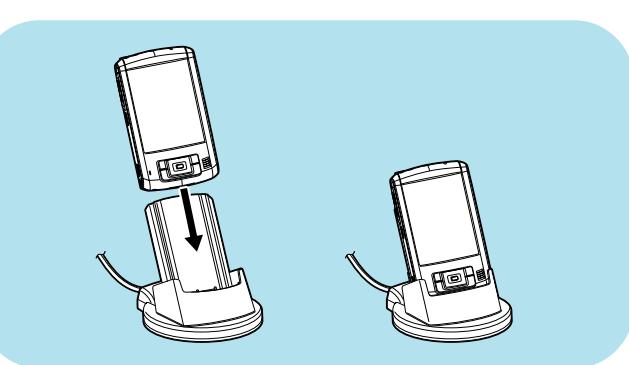


6 パソコンのUSBポートに直接、クレードルのみを接続する

このときは、クレードルにPocket PC本体を接続しないでください。



7 クレードルに、電源をONにした本体をしっかりと差し込む



パソコンに新しいハードウェアを追加するためのウィザードが起動した場合は、操作8に進みます。操作9の画面が表示された場合は、操作9に進みます。

8 画面の指示に従って、コンパニオンCDからデバイスドライバをインストールする

本体の電源がOFFになった場合は、本体をクレードルから取りはずして、もう1度差し込んでください。

9 「パートナーシップの設定」画面が表示されたら、[次へ]をクリックする

- 「標準パートナーシップ」が選択されていることを確認してください。
- 場合によってはクリック後、操作11の画面が表示されます。その場合は、操作11に進みます。
- 「スタートページ」画面が表示された場合は、タスクバーの「新しいパートナーシップ」をクリックしてください。

10 「データの同期方法の指定」画面が表示されたら、どちらかを選択して[次へ]をクリックする

同期するパソコンまたはサーバーの設定画面が表示された場合は、画面の指示に従って設定後、[次へ]をクリックしてください。

11 「パートナーシップ数の選択画面が表示されたら、どちらかを選択して[次へ]をクリックする

12 「同期の設定の選択」画面が表示されたら、同期したい情報にチェックを付けて[次へ]をクリックする

同期とは、パソコンと本体で新しい情報を両方に更新させて、同じ情報に保つことです。初期設定では次の情報が同期されるように設定されています。

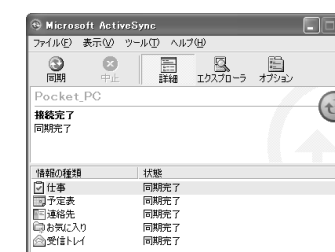


- ・お気に入り
- ・仕事
- ・受信トレイ
- ・予定表
- ・連絡先

13 「セットアップの完了」画面が表示されたら、[完了]をクリックする

しばらくすると同期を開始します。同期が完了するまで、しばらくお待ちください。

途中で「プロファイル選択」の画面が表示されたら、そのまま[OK]をクリックしてください。また、「結合/置換」の画面が表示されたら、どれか項目を選択して[OK]をクリックしてください。項目はどれを選択しても問題ありません。



パソコンとの接続と同期が完了すると「接続完了、同期完了」の画面が表示されます。

これでパソコンとの接続は完了です。